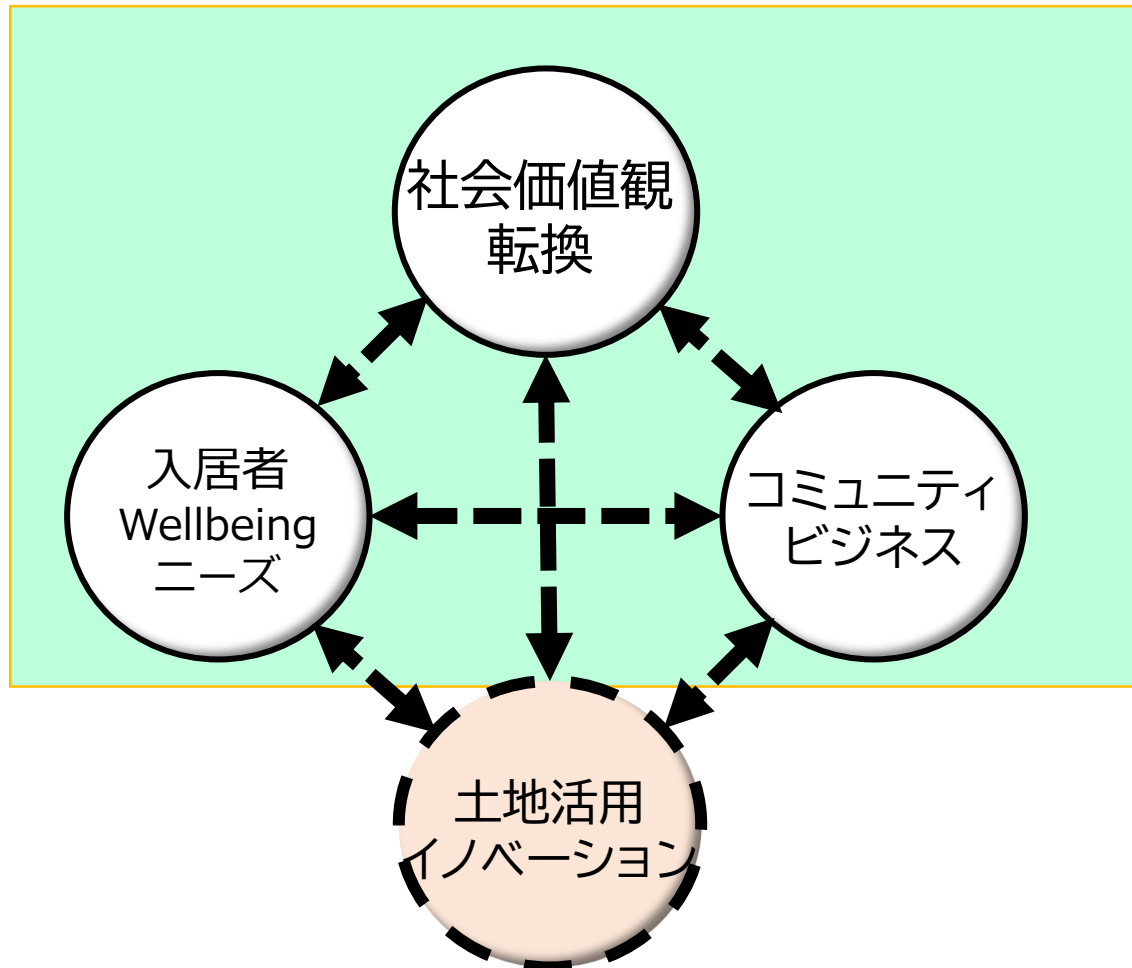


IVー土地活用の多次元相乗効果

IV-1 次世代の土地活用(多次元相乗効果)

土地活用のマーケティングの限界が来ています。市場ニーズが本質的に変革しているからです。特に、コミュニティ(地域貢献)ニーズに入居者の満足観(Well-being)ニーズは土地活用の根底的イノベーションを必要としています。



新しい土地活用の方程式を解くには要因の変化の相関関係を整理し「多次元相乗効果作戦」を創出しなければなりません。

土地活用の世界では、

①国土交通省が示唆する田園都市構想

②内務省が提唱するSociety5.0

を社会環境大転換

③個人主張のWell-beingの人生ニーズ

④人の新しく繋がるコミュニティづくり

これを参考要因とし相関関係の相乗効果を狙った企画案が次世代土地活用でしょう。

自然保全、Well-being、コミュニティは地域性と入居者セグメントにより建築用途及びコンセプトを創出できます。

問題はコアとなるコミュニティ・コアの企画です。コミュニティ・コアに集まる人や企業からの収益と入居者の賃料+ α で収支UPをはかり新HARD+新SOFTの新企画の幕開けです。